中学 3 年教科書 New Crown 3

O・ヘンリーの小説 Jimmy Valentine の構造読み

2020年3月29日 岩間

私は今年は中学生 3 年生の 3 人の男の子たちの英語を自宅で教えていて、このレッスンはこの 3 月末で終了となりました。最後のレッスンの時に、教科書 New Crown 3 (三省堂)の中の以下の教材を扱いました。それは教科書の一番最後に付録として収録されていた、O・ヘンリーの Jimmy Valentine という読み物です。

この読み物について、構造読みをしてみようと思い立ち、別添の PDF の英文に示してあるように 8 つの段落に分け、物語文の導入部・展開部・山場の部・終結部に段落分けをさせ、さらにクライマックスの段落はどの段落かも考えさせました。

この段落分けをしている時、ひとりの子が「クライマックスの段落は、終結部にあってはいけないのですか?」と尋ねてきました。私は、「クライマックスは山場の部にしかないので、もしクライマックスの段落が最後にあるならば、その物語文には終結部はないことになると思う。」と答えました。その子は、「なんだそうなのか。終結部がないこともあるのか。」と言って、段落分けの作業をしていました。

当初、私はクライマックスは段落 7 (小さな少女が閉じ込められていた金庫から救い出された場面) だと思っていました。しかし、その時に質問してきた男の子はクライマックスは警官のベン・プライスがジミー・バレンタインを逮捕しなかった最後の段落 8 がクライマックスだと思ったようでした。これを知った私は、段落 7 をクライマックスと考えていたけれど、それは間違いでクライマックスは最後の段落 8 だと思うに至りました。

以下のプリントを用意し、それぞれが段落分けした結果は以下のようでした。

<構造読み>

本文の① ~8 を以下の段落分けとクライマックスの案の意見を出し合い、誰の案が正しいのか話し合ってみよう。

	導入部 (起)	展開部 (承)	山場の部 (転)	終結部 (結)
A 君案	1	$2 \sim 4$	5∼ 8	なし
B君案	1~2	$3 \sim 5$	6~8	なし
C 君案	1~2	$3 \sim 5$	6 ~ 7	8
先生案	1~2	3 ~ 4	5 ~ 7	8

山場の部の中で、	クライマッ	クスに当たる	段落はどれか。
----------	-------	--------	---------

	クライマックス
A君案	8
B君案	8
C君案	7
先生案	7

上記のように4人の段落分けは微妙に違っていました。

まず、導入部と展開部について、A 君のみ 1 段落を導入部としていました。理由を聞くと「2 段落でエルモア市に場面が移っているので」と言っていました。他の 3 人は、1 と 2 の段落では、3 にかかる庫破りをして逃亡していた場面ということで、内容がひとつだという意見でした。

次に、山場の部の始まりが、5段落からという意見と6段落という意見に分かれました。5段落から始まるとした2名は、3と4の段落ではJimmyが女性と出会い、結婚するということで内容がまとまっているからであるという意見でした。6段落で山場の部が始まるとした2名は、6段落の冒頭にSuddenlyという単語があるので、ここで話が転換しているのではないのかということでした。

最後に、終結部について2名が「終結部はなし」としたのに対して、残りの2名は8段落を終結部と考えました。これは、クライマックスが最後の段落8と考えたために、当然、終結部はないと考えていました。一方の二人は、クライマックスは小さな少女が助けられた後の最後の行なので終結部と考えました。

以上のことから、正しい段落分けはどれかということになります。私の意見は以下のようになります。

導入部は1段落と2段落ではないのか。Jimmyが金庫破りをして逃亡の生活をしていたということで、内容がまとまっている。

展開部は3段落と4段落。「3と4の段落ではJimmyが女性と出会い、結婚するということで内容がまとまっている」という考えは説得力があるのではないのか。

山場の部は5段落から8段落。クライマックスの段落は、やはり警官がJimmyを逃がし

てやるという「どんでん返し」の部分であると思われるので、終結部はないと考えるのが 妥当ではないのか。

私の意見として最終案をまとめると以下のようになると思います。果たしてこれが正し い段落分けなのでしょうか。研究会の皆様のご意見をいただけると嬉しいです。

	導入部 (起)	展開部(承)	山場の部(転)	終結部(結)
最終案	1~2	$3 \sim 4$	5∼8	なし

クライマックスは8段落

Jimmy Valentine

●金庫破りのジミー・バレンタインがまじめに働いて更生をしようとしていた矢先に、事件が発生しました。 そのときジミーはどんな決断をしたのでしょうか。人生の岐路に立たされた1人の男の選択の物語です。

After four months in prison for breaking into safes, Jimmy Valentine was released. Soon after that, several safes in the area were broken into. One shop owner bought a new and stronger safe. The next morning he discovered it open and empty.

Officer Ben Price looked at the cases. He thought, "It's Jimmy's 5 work. I'll catch him no matter what."

Jimmy knew the police were after him. So he often moved from place to place. At each new place, he broke into safes.

Then he went to Elmore City.



Jimmy Valentine ジミー・パレンタイン(人の名前) prison 刑務所 *break into safes* 金庫破りをする release ~を釈放す broken breakの過去分詞形 shop owner 店主 discover 発見する officer 警官 Ben Price ベン・プライス(人の名前) case 事件 *no matter what* 何が何でも Elmore エルモア(町の名前)

- One day in Elmore, he saw a woman walking down a street. Their eyes met. In that moment, he decided to start a new life. His life as a safebreaker was behind him.
- Jimmy opened a shoe store and worked hard for many months. ⁵ He made many new friends in the town. People respected him. He became friends with the woman, Susan Adams. Her father was the town's banker. Jimmy asked her to marry him, and she accepted. Their life together was going to start.



Mr Adams, Susan's father, bought a new safe for his bank. He was very proud of it. One morning he took his family and Jimmy to the bank to show them the safe. His young grandchildren were playing near it.

Just then, Ben Price entered the bank. He saw Jimmy. "I've 5 got him at last," he thought. He started toward Jimmy.

Suddenly there was a cry from Susan. She pointed at the safe. Its door was closed, and one of the grandchildren was locked in it. Through the heavy door, they could hear the faint voice of the girl.

"It's hopeless. Even I can't open the door," Mr Adams said. 10 "And the safe company is many hours away."

Susan turned to Jimmy. "What can we do?"



sadl

be proud of ~ ~を誇りに思っている grandchildren grandchild(孫)の複数形 start toward ~ ~の方へ歩き始める point at ~~~を指す lock ~にかぎをかける $be\ locked\ in\ \sim\ extcolor{black}$ に閉じ込められる faint かすかな hopeless どうにもしようのない company 会社

Jimmy looked at Susan and smiled sadly. "Susan," he said, "I made a promise to myself but I will break it. Only for you, dear. Only for you."

He turned to the safe. His old skills came back to him. In ten minutes the door was open, and the little girl was back in her family's arms.

Jimmy heard Susan's voice as he walked toward the front door. He didn't look back. His life in Elmore City was finished.

Officer Ben Price was standing at the door. "Well," Jimmy said to him, "You caught me at last. Let's go."

Ben looked Jimmy over slowly. "I think you made a mistake, sir. I don't think I know you. And that young lady is calling you."

Ben Price turned, left the bank and walked down the street.

[436 words]

